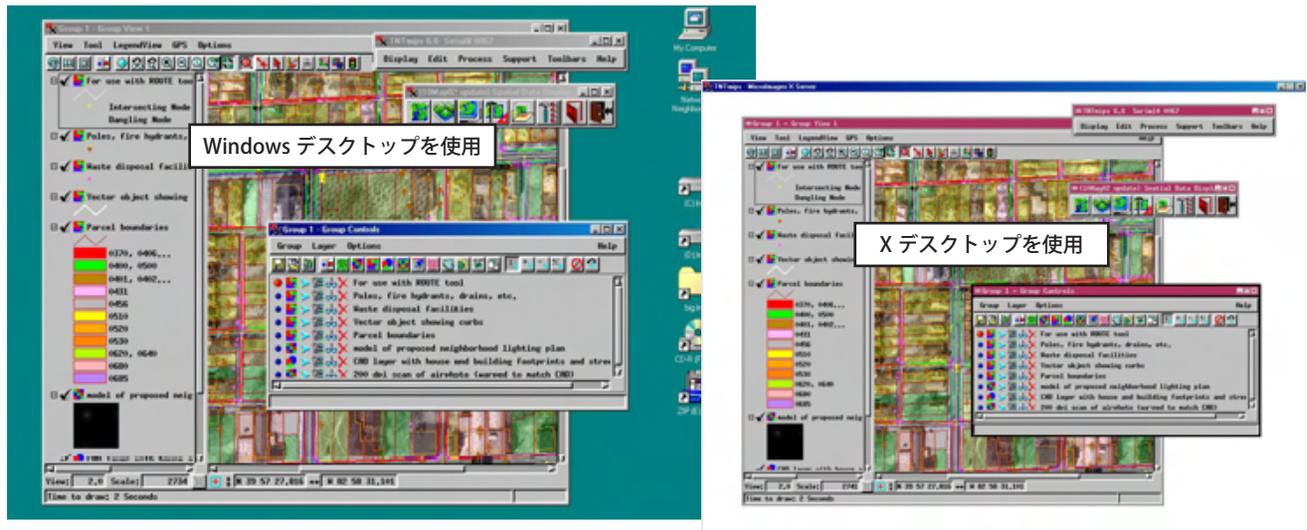


Windows デスクトップと X デスクトップ

ご存知でしたか?... TNT 製品は Windows デスクトップでも独自開発の仮想 X デスクトップでも起動することができます。

デスクトップの選択によって...

- Windows デスクトップを使用すると、TNT のウィンドウを他の Windows アプリケーションのウィンドウと同じように操作できます。
- X デスクトップを使用すると、マイクロイメージ社の X サーバーウィンドウの中で大きな仮想ワークスペースを活用できます。



Windows デスクトップをデフォルトにして使う時は [Windows Desktop] を選択します。



独自開発の仮想 X デスクトップを使うときは [X Desktop] を選択します。

デスクトップを選択する方法

- Windows のタスクバーの [MI/X] アイコンをクリックして、〈MicroImages X Server Preferences (マイクロイメージ X サーバの詳細設定)〉ダイアログを開きます。
- 〈MicroImages X Server Preferences〉ダイアログの [Screen (画面)] タブを選択します。
- [Windows Desktop] モードか [X Desktop] モードを選択します。
- 〈一般システム設定 (General System Preferences)〉ダイアログを開きます。V2012 の場合、メインメニューの [ツール]>[システム]>[詳細設定] を選択して開きます。
- [起動時のデスクトップタイプのプロンプト (Prompt for desktop type at startup)] トグルをオンにします。
- 全ての TNT 処理を終了して再起動します。変更内容は次のセッションから反映されます。〈MicroImages X Server Preferences〉ウィンドウで選択したインターフェイスがデフォルトの状態、インターフェイスタイプ選択のプロンプトが出ます。

さらに知りたいことがあれば...

以下のテクニカルガイドをご覧ください：

Windows デスクトップと X デスクトップ (Windows Desktop or the X Desktop)

(翻訳) 株式会社 オープン GIS
東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
紀伊国屋ビル 1F
Tel: (03)3623-2851
Fax: (03)3623-3025
E-mail: info@opengis.co.jp

